

比 領 都  
較 域 市  
史 の 空  
IV 間  
と

2025年2月23日[日]  
13時30分-18時00分[13時00分開場]

京都工芸繊維大学 | KYOTO Design Lab

〒606-8585 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1 京都工芸繊維大学内

会費無料/参加登録 [<https://forms.office.com/r/hbyKJybDQA>]



プログラム | 報告20分/報告タイトルは仮題

13:30-13:35 はじめに (坂野正則)

Ⅰ

16世紀地中海と地中海世界: 欲待の力学と都市インフラ

13:40-14:00 新井梨予 [上智大学大学院]

「16世紀のアルボラン海域社会: マラガを中心に」

14:00-14:20 門林理沙 [京都工芸繊維大学大学院]

「16世紀フィレンツェにおける兄弟会組織の活動に関する研究  
— プオノミニ・デル・ビガッロの不動産事業と孤児院事業 —」

14:20-14:25 事実確認に関する質疑

Ⅱ

宗教モニュメント: 新築と保存の弁証法

14:25-14:45 山本菜矢 [東京大学大学院]

「19世紀フランスにおける歴史的記念物委員会の関心と  
ゴシック・リヴァイヴァル」

14:45-15:05 檜皮拓也 [京都工芸繊維大学大学院]

「明治期日本のカトリック教会堂建設に関わった大工について」

15:05-15:10 事実確認に関する質疑

15:10-15:25 休憩

Ⅲ

近現代都市における「場」の価値

15:25-15:45 瀧澤諒 [武蔵大学大学院]

「メトロ論争にみる19世紀パリの近代化」

15:45-16:05 伊藤直起 [東京大学大学院]

「カリスマの出生地:  
リヴァプールにおける自由党協会とグラッドストーン」

16:05-16:25 村上なつか [大阪公立大学大学院]

「第二次世界大戦期イギリスにおける住宅調査報告  
『ピープルス・ホームズ』の史料的価値の検討」

16:25-16:30 事実確認に関する質疑

16:30-16:50 学生同士の質疑応答

16:50-17:00 休憩

Ⅳ

ゲストクリティークを交えた全体ディスカッション (司会: 岸泰子)

17:00-17:35 ゲストクリティーク

藤田風花 [日本学術振興会特別研究員PD]

清水重敦 [京都工芸繊維大学教授]

17:35-17:55 フロアからのコメント

17:55-18:00 おわりに (赤松加寿江)

18:15- 懇親会 @KYOTO Design Lab

主催

都市史学会「都市における文化=空間構造から捉える全体史」WG

[<https://sites.google.com/view/urbancultureandspace>]



連絡先

上智大学文学部史学科 坂野正則研究室——[sakano@sophia.ac.jp](mailto:sakano@sophia.ac.jp)

京都工芸繊維大学デザイン建築学系 赤松加寿江研究室——[akamatsu@kit.ac.jp](mailto:akamatsu@kit.ac.jp)

